

時間	項目	テーマ	座長/演題名/演者名(所属先)	協賛企業
8:50 ~ 9:15	受付			
9:15 ~ 9:20	大会長挨拶		黒田 達夫 (慶應義塾大学医学部 小児外科 教授)	
9:20 ~ 10:00	セッション1	シンポジウム	感染 座長：黒田 達夫 (慶應義塾大学医学部 小児外科 教授) 『カテーテル関連 Candida 血症をめぐる最近の話題』 演者：森澤 雄司 (自治医科大学附属病院 感染制御部長・准教授、病院長補佐)	丸石製薬株式会社
10:10 ~ 11:10	セッション2	シンポジウム	栄養輸液と感染 座長：東口 高志 (藤田医科大学医学部外科・緩和医療学講座 教授) 『末梢静脈栄養輸液によるパチルス感染原因調査』 演者：徳江 豊 (群馬大学医学部附属病院 感染制御部 診療教授)	株式会社大塚製薬工場
11:10 ~ 11:25	休憩			
11:25 ~ 12:25	セッション3	シンポジウム	医療機器 (PMDA) 座長：宮坂 勝之 (聖路加国際大学 名誉教授) 『医療機器の承認・市販後安全対策等におけるPMDAの役割』 演者：木村 友紀 (独立行政法人医薬品医療機器総合機構 医療機器品質管理・安全対策部 医療機器安全課) 『誤接続防止コネクタの国内導入について』 演者：小池 和央 (独立行政法人医薬品医療機器総合機構 安全性情報・企画管理部 リスクコミュニケーション推進課 医療安全情報室)	日本VADコンソーシアム事務局
12:30 ~ 13:20	ランチオンセミナー(大会議室)	エムラパッチ	座長：黒田 達夫 (慶應義塾大学医学部 小児外科 教授) 『注射針の痛みや恐怖をなくそう〜子どもたちのためにできること〜』 演者：鈴木 康之 (国立成育医療研究センター 手術・集中治療部 統括部長)	佐藤製薬株式会社
13:30 ~ 14:30	セッション4	シンポジウム	看護と感染 座長：渡邊 千香子 (公益社団法人 東京都看護協会 専務理事) 『VAD 感染対策への取り組み』 演者：浅野 美奈子 (社会医療法人 河北医療財団 河北総合病院 安全感染管理室 感染管理認定看護師) 『急性期病院における末梢静脈留置カテーテル管理の取り組み』 演者：長井 直人 (東京臨海病院 感染予防対策室 感染管理認定看護師)	株式会社ジェイ・エム・エス
14:35 ~ 15:35	セッション5	シンポジウム	安全対策 座長：鈴木 利保 (東海大学医学部付属八王子病院 麻酔科 特任教授) 『CV挿入における医療安全—研修医が安全にCV挿入を行うために— PICC導入、CV講習会、指導育成—』 演者：上野 正紀 (国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 消化器外科 部長) 『中心静脈カテーテル挿入に伴う合併症・警鐘的事例』 演者：菊地 龍明 (横浜市立大学附属病院 病院長補佐 安全管理指導者 医療安全・医療管理学 准教授)	ニプロ株式会社
15:35 ~ 16:00	休憩			
16:00 ~ 16:30	一般演題 (口頭発表)		座長：黒田 達夫 (慶應義塾大学医学部 小児外科 教授) 『外来化学療法室看護師による血管確保に向けた取り組み』 演者：吉田 幸子 (藤沢市民病院) 『小児におけるの静脈路確保の工夫』 演者：北原 修一郎 (長野赤十字病院 小児外科 部長) 『中心静脈カテーテルのvascular accessに難渋した一例』 演者：金森 洋樹 (慶應義塾大学 小児外科)	
16:35 ~ 17:35	セッション6	シンポジウム	座長：森澤 雄司 (自治医科大学附属病院 感染制御部長・准教授、病院長補佐) 『カテーテル関連血流感染症による追加的医療費の推定と、隠されたコストの考察』 演者：中村 造 (東京医科大学病院 感染制御部・感染症科 副部長)	日本BD株式会社
17:40 ~ 17:50	次期会長挨拶		伊藤 龍子 (順天堂大学大学院医療看護研究科 小児看護学分野 教授)	
17:50 ~ 17:55	閉会の挨拶		黒田 達夫 (慶應義塾大学医学部 小児外科 教授)	
18:00 ~ 20:00	イブニングセッション		ポスター発表(予定)、優秀者表彰、企業紹介	